

参考ビデオクリップ 要点解説

膵頭十二指腸切除術 膵消化管再建

ビデオ① Kakita's method (膵頭部癌 Hard pancreas 症例)

手技の要点：

1. 膵実質空腸漿膜筋層密着縫合：空腸の漿膜筋層は広く縫う
2. 主膵管近くの縫合では膵管ステントを挿入し、主膵管に針がかかるのを避ける
3. 膵管空腸粘膜全層縫合：0 時の運針時には、膵管ステントをガイドに膵管上皮に確実にかける（初級者は内から外への運針を指導する）。
4. 膵管空腸粘膜全層縫合：縫合結紮は指先で knot を送り上皮を損傷しない適当な力で結紮する。
5. 膵実質空腸漿膜筋層密着縫合：縫合結紮は、術後の吻合部の浮腫性変化を考慮にいて、膵実質が損傷ないように、やや緩めに結紮する。

ビデオ② modified Blumgart method (胆管癌 Soft pancreas 症例)

手技の要点

1. 膵実質空腸漿膜筋層密着縫合：本症例は膵断端の面積が小さく 1 針にて施行。2～3 針の 4-0 非吸収糸にて施行することが多い。中央の糸で主膵管を跨いで縫合することもある。
2. 主膵管近くの縫合では膵管ステントを挿入し、主膵管に針が掛かるのを避ける
3. 膵管空腸粘膜全層縫合：0 時の運針時には、膵管ステントをガイドに膵管上皮に確実にかける（初級者は内から外への運針を指導する）。
4. 膵管空腸粘膜全層縫合：縫合結紮は指先で knot を送り上皮を損傷しない適当な力で結紮する。
5. 膵実質空腸漿膜筋層密着縫合：Blumgart 変法の縫合結紮は、Kakita's method よりも、やや強くに結紮するが、膵実質の損傷には注意する。